

嘉麻市社協だより

今年は私たちの年です。  
年男・年女 大集合!

# えがお



発行

社会福祉法人 嘉麻市社会福祉協議会  
〒820-0205 嘉麻市岩崎1143番地3 稲築住民センター内  
TEL 0948-42-0751 <http://kama.syakyo.com>  
FAX 0948-83-8005 [info@kama.syakyo.com](mailto:info@kama.syakyo.com)

No.  
71

発行日 2012.1.1

# 見守り活動の実践を学ぶ

## 平成23年度地域福祉部研修会開催

11月18日(金)、稲築地区公民館において、「地域で見守り活動を進めていくために」をテーマに地域福祉部研修会を開催し、行政區長や福祉推進員、民生委員児童委員など48名が参加しました。

この研修会は、地域での見守り活動の在り方や必要性を学び、今後の活動につなげていくことを目的に開催したもので、筑後市校区福祉会連絡協議会会長の仁田原鹿男氏、筑後市社会福祉協議会の卜部善行氏を講師に迎えました。

最初に、卜部氏から、筑後市の小地域福祉活動について説明がありました。筑後市社協では、地域の福祉活動を実践する福祉員・福祉相談員制度や校区福祉会の取り組み、公民館等に高齢者が集い、地域のボランティアと一緒に楽しい時間を過ごす地域デイサービスなどを



すすめています。

その活動を地域で推進されているのが仁田原さんで、平成11年から、筑後市一条行政区の福祉員となり、平成13年に地域デイサービスを立ち上げ、平成16年から見守り活動を行っています。

一条行政区の見守り活動は、①対象者の選定、②福祉相談員による訪問活動、③福祉相談員から福祉員・民生委員・行政区

役員への報告、④関係者が集つての情報共有を繰り返しています。そして、その活動の疑問や悩みはお互いに相談し、地域全体で取り組むことができるような組織づくりが行われています。

また、見守り訪問活動で顔を合わせ、話し相手になる中で、お互いの信頼関係もできていきます。そうすると、生活の困りごとを何気ない会話の中でつぶやかれることもあり、その解決に役立っているそうです。

「このまちに住んで良かった。」と思う地域を目指し活動している一条行政区では、ひとり暮らしの高齢者が孤独死したという辛い経験があり、もう二度と孤立して亡くなっていく方を出したくないという想いが今の活動につながっています。

参加者の方からは、「それぞれの活動への男性の参加はどうなっていますか。」「運営していく上で行政区の役員とどのように協議していきますか。」などの質問があつたり、「自分の地域でも、見守り活動をすすめていきたい。」との声も聞かれ、今後の活動につながる有意義な研修会となりました。



# 顔の見える 関係づくりの一步

稲築地区では、行政区を単位として、福祉活動を推進する福祉推進員を設置しています。

福祉推進員は、各地域の実情に応じて、ふれあい・いきいきサロンの運営やひとり暮らしの方の見守り活動などを行っており、偶数月には、定例会を開き、各地区での課題を持ち寄り、協議していきます。12月の定例会では、「気になる方へ地域でどのように声掛けをするか」という話が出ました。

地域には、子どもから高齢者まで様々な方が住んでいて、一言で声かけと言っても、相手によって、かける言葉も違います。

福祉推進員のみなさんからは、「あいさつから始めて、少しずつかける言葉を増やしていく。」「民生委員と一緒に訪問する。」など、いろいろ

な意見が出ました。

また、話しかけても、構わないでほしいという方には、近所の人に、最近変わった様子はなにかを尋ねたり、直接的に声かけしなくても気に留めておくなど、その方が困ったときに関わりが持てるように何とかしようと考えていました。

地域で安心して暮らしていくためには、公的・専門的な支援だけではなく、ご近所の人との関わりや柔軟な心配り、手助けなどが必要となることがあります。

福祉推進員の方々のように、気になる方を心配して関わろうとする気持ちを大切にすることが、顔の見える関係づくりへの一步であり、その一步を踏み出せるような地域にしていけることを目指しています。

## ふれあい・いきいきサロンにおじゃましました NO.11 鴨生第一サロン

このコーナーでは、市内で開催されている「ふれあい・いきいきサロン」の様子をお伝えしています。

平成23年11月13日(日)、鴨生第一公民館で開催されたサロンにおじゃましました。

鴨生第一サロンでは、年に何度か地元の小児科医の平野先生をお呼びし、体のこと、健康の秘訣などをみなさんと勉強しています。この日も平野先生の講演の時間が設けられていて、認知症のことや延命治療、尊厳死などの話があり、みなさんは「とてもためになった。」と感想を話していました。

午後は、地域福祉部の方々が調理した食事を楽しみ、その後は、みなさんと童謡などを歌い、最後までたくさんの笑顔が溢れる充実した時間を過ごしました。

毎回、参加者が多く、この日も32名の方が参加されて、「毎日でもサロンがあったらいいのに。」という声も聞かれるなど、月に一度のサロンはみなさんの楽しみ場となっています。





# 女性も大活躍中

嘉麻市社会福祉協議会では、高齢者や障がいのある方などが抱える困りごとを市民のみなさんの協力によって、解決につなげていく「地域支えあい事業」を実施しています。

平成19年7月から開始したこの事業には、4年間でたくさんの方の相談が寄せられていて、毎年約25名が新たに利用の登録をしています。このように利用会員への登録は増加の一途をたどっていますが、サービスを提供する協力会員については、毎年5名程度しか増えていません。そのため、現在の登録者数は利用会員が143名、協力会員が48名と差が広がっています。

また、困りごとは、春から夏にかけては草取りや庭木の剪定、秋から冬にかけては室内の大掃除に関するものが増える傾向にあり、相談が集中する場合は、サービスの提供に時間がかかることも考えられます。

そこで現在、趣味や特技を生かして協力会員として活動していただける方を募集しています。活動は都合のつく時間帯で構いません。また資格など必要ありません。「できること」で、ぜひ「困ったときはお互い様」の支えあいの輪にご参加ください。

活動をご希望される方、関心のある方は左記事務局までご連絡ください。

【お問い合わせ先】

嘉麻市社会福祉協議会

電話 0948-42-0751

## ちょっと聞かせて ひとことインタビュー

今回は、表紙に登場していただいた、年男・年女の方々に「2012年の抱負」を伺いました。

縄田 ミツ子さん(西馬見) 昭和3年生まれ

いつも元気に嘉徳デイサービスを利用している縄田ミツ子さんの趣味は、野菜づくりと花植えです。毎日、植物の世話をすることが元気の源となっているそうです。また、年に一度の娘さんとの旅行も楽しみだそうです。

2012年も、元気にデイサービスに通うことが目標だと、力強く話されました。



坂本 あさみさん(下白井西) 昭和51年生まれ

2012年は「幸せな年にしたい」と語る坂本さんは、バドミントンが趣味で、地元のサークルに所属し、汗を流しています。これからもずっとバドミントンを続けたいという坂本さんですが、今年は編み物にも挑戦したいそうです。挫折せず年末までに作品を完成させることが目標だと言います。

今年を幸せな年にするために、いつでも自分に素直に、まわりの人をもっと大切にしたいと抱負を語りました。



本松 ミツ子さん(銭代坊) 昭和15年生まれ

今年の抱負を「一年間、健康に過ごすことです。それが幸せに繋がるんですよ。」と話す本松さんは、35年ほど前に結婚を機に引っ越してきました。「全く知らない土地でしたが、周りの人が温かく受け入れてくれて、すぐに溶け込めたんです。」と地域の人への感謝の思いを今でも忘れません。

現在は、ふれあいいいきサロンへ通うことを楽しみにしています。初めて参加したときから、一度も休まず通われているようで、72歳を迎える2012年も、健康で有り続け、サロン皆勤を目指したいと意気込みを話されていました。



山田少年サッカークラブ 5年生 平成12年生まれ

年男を迎える山田少年サッカークラブの5年生のみなさんに、2012年の抱負を尋ねると「全国制覇すること！」と元気よく答えてくれました。



チームは、毎週月、水、金曜日の3日間、学校が終わった17時30分から19時まで、練習に励んでいます。周りが暗くなっても気を抜かず、真剣に練習する姿からは、目標を達成しようとする、強い気持ちが伝わってきました。

# かまボランティア 市民活動センター情報

2012年  
1月

## ボランティアグループ紹介

嘉穂町レクリエーション研究会

No.10



今回は、嘉穂地区を拠点として、ナイトハイクの開催やイベント時に食事などを提供している嘉穂町レクリエーション研究会(馬場輝樹会長)を紹介します。

### 活動はいつから始めたのですか？

平成3年からです。当時小学校に通っていた子どもの保護者が中心となって、自然の中で様々な体験をさせたいという思いで結成しました。

### 現在の活動内容を教えてください。

最も大きな活動は、ナイトハイクです。これは、20km、40kmのコースに分かれ、夜の嘉穂の自然の中を散策するもので、夏休みの思い出になればと、8月の第4土曜日に開催しています。最初は100名程度の規模で実施していましたが、年々増え、19回目となった昨年はおよそ1,000名が参加するイベントに成長しました。

このほか、嘉麻シティマラソンでは、ランナーや応援に来ている方に3,000食の豚汁を提供するなどの活動も行っています。

### これまでの活動を振り返って感じることは？

ナイトハイクには、道案内やチェックポイントの運営など100名を超える方に協力してもらっていますし、シティマラソンの炊き出しも他団体からの協力で行うことができます。毎年お願いすると、快く協力してくれる人たちがたくさんいることは本当にありがたいと思っています。

### これからの目標は？

まず自分たちが楽しみながら、活動を続けることです。そして、嘉麻市の知名度アップと活性化につなげていきたいです。

## ボランティア・イベント情報

### 駅伝ボランティア

市内外の子どもたちがチームで健脚を競うふくおか子ども駅伝in嘉麻が開催されます。

この大会でテント設営やコース整備を行うボランティアを募集します。

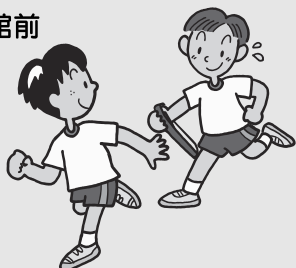
**日時** 平成24年2月18日(土) 13時～15時  
19日(日) 8時30分～16時  
※1日だけの参加も可能です。

**内容** テントの運搬・設営、コース整備等

**集合場所** 山田生涯学習館前

**募集人数** 10名程度

**募集締切** 1月31日(火)



### ふくおか“きずな”フェスティバル

ボランティアの交流や子育て支援の輪を広げる「ふくおか“きずな”フェスティバル」が開催されます。入場無料ですので、ぜひご参加ください。

**日時** 平成24年2月19日(日) 9時40分～15時30分

**会場** クローバープラザ(春日市原町3-1-7)

**内容** ① 講演「想定を超える災害にどう備えるか」  
講師/片田敏孝氏(群馬大学大学院工学研究科教授)  
② 親子で楽しめるイベント  
③ ボランティア活動別分科会  
④ 障害児者自立支援施設授産品フェア・食バザー  
⑤ 高齢者疑似体験 ⑥ スタンプラリー など

**その他** 上記の①、③、⑤については、1月19日(木)までに申し込みが必要ですので、直接下記事務局までお問い合わせください。

**お問い合わせ先** 公益財団法人福岡県地域福祉財団振興課  
☎092-582-2396

《お申し込み・お問い合わせ先》 かまボランティア・市民活動センター ☎0948-42-0751

# 山田ふれあいハウスで凧作りに挑戦

『もういくつ寝るとお正月、お正月には凧揚げて…』という歌にもあるように、凧揚げは、お正月の楽しい遊びとして、子どもにだれもが一度は経験したことがあるのではないかと思います。かつては、竹ひごと和紙で手づくりし、どれだけ高く、また、長く揚げられるかを競っていたのですが、近頃は、凧揚げをして遊ぶ子どもの姿を目にすることも減り、長く親しまれてきた遊びが消えていくことに、一抹の寂しさを感じていました。

そこで、12月3日(土)、山田ふれあいハウスにおいて、凧づくり体験事業を実施すると、山田地区の小学生14人と親御さん4人が参加し、羽井重徳さん(屏行政区)の指導を受けて、オリジナルの凧を完成させていきました。



子どもたちは、普段手にしない竹ひごを曲げて骨組みをつくったり、そこに貼る障子紙に恐竜や雪だるまなどの絵を、思い思いに描きます。広瀬祐太さん(熊ヶ畑小学校4年生)は、「障子紙に穴を開けて、そこにバランスよく糸を通すのが難しかったです。」と、少し苦労したようですが、その出来栄には満足そうでした。

また、親子で参加した岩下隆さん(中山田上行政区)は、「よく梅林公園や山田川の土手たかひろで凧揚げをして遊んでいました。」と、子どものころの思い出を語り、息子の昇央さん(下山田小学校3年生)と凧づくりを楽しむ姿が印象的でした。

本来ならば、当日の午後上山田小学校のグラウンドで、凧揚げをする予定でしたが、あいにくの天気であったため、翌日の午前中に延期し、参加した7人は、自然と調和しながら大空に凧を揚げる面白さを満喫しました。

◆問い合わせ 山田ふれあいハウス ☎0948-52-1847

「読めば答えが見つかるかも」  
**社協だよりクイズ?**

「広報紙えがお」を読んで、次のクイズにお答えください。正解者の中から抽選で2名の方に図書券(千円分)をプレゼントいたします。

## 問題

11月18日(金)に開催した地域福祉部研修会のなかで、仁田原さんが筑後市一条地区で取り組んでいる活動は何だったでしょうか?

- (1) 挨拶運動
- (2) 見守り活動
- (3) 福祉マップづくり

## ◆応募方法

①クイズの答え、②広報紙の感想、③住所、④電話番号、⑤氏名、⑥年齢をご記入の上、1月31日(必着)までに、ハガキ、またはEメールでご応募ください。

## ◆送付先

〒820-0205  
嘉麻市岩崎1-143番地3 嘉麻市社会福祉協議会  
E-mail: tiki@kama.syakyu.com

## ◆前号のクイズの答え(3)

ホットニュースで紹介した、平東サロンが開催されているのは、毎週木曜日でした。  
応募のあった方から社協だよりの感想をいただきましたので、いくつか紹介します。  
・地元についても知らないことがたくさんあり、広報紙でいろいろと情報が得られ、楽しみに読んでいきます。  
・勉強になりますし、次号が待ち遠しいくらいです。

※当選者の発表は発送をもって代えさせていただきます。

みなさまの善意、  
心より厚くお礼申し上げます。



寄附・香典返し

11月1日～11月30日受付分

●香典返し

〔辻中籠〕

親族 山口 和子 様

故 山口 三郎 様

親族 永水 正弘 様

故 永水 千代香 様

〔飯田〕

親族 笹山 祥雅 様

故 笹山 妙祥 様

親族 久家 繁子 様

故 久家 恵三生 様

〔上白井上〕

親族 坂田 勲 様

故 坂田 六郎 様

〔上白井下〕

親族 鎌田 徹 様

故 鎌田 妙子 様

〔下白井東〕

親族 松岡 英二 様

故 松岡 榮 様

〔井土〕

親族 佐藤 久子 様

故 佐藤 忠 様

〔尾浦第二〕

親族 松本 マスエ 様

故 石田 タエノ 様

〔木城〕

親族 森本 勝美 様

故 森本 玉子 様

〔中山田下〕

親族 足立 ヤス子 様

故 足立 賢太 様

〔古河〕

親族 西 志津江 様

故 西 鹿夫 様

〔昭和〕

親族 武田 千鶴男 様

故 武田 好子 様

〔猪之鼻〕

親族 新町 久美子 様

故 新町 薫 様

〔蛭子〕

親族 藤原 清 様

故 鍋田 フジノ 様

〔中益〕

親族 野見山 征一 様

故 野見山 ヨシ子 様

〔上西郷〕

親族 大谷 敬一 様

故 大谷 シカノ 様

〔貞月〕

親族 粕井 栄子 様

故 粕井 隆美 様

〔下牛隈〕

親族 大里 文昭 様

故 大里 富美雄 様

〔泉河内〕

親族 品原 節子 様

故 品原 勇 様

親族 木附 和敏 様

故 木附 ミツ子 様

〔東馬見〕

親族 鎌田 隆宏 様

故 鎌田 善清 様

〔桑野〕

親族 梶原 シメ子 様

故 梶原 隆 様

〔一般寄付〕

かいだ美容室

嘉穂の名水愛好者一同

木目込み教室「むつみ会」

代表 仲道美代子 様

〔子育てリユース〕

樋渡 東小野祐子 様

口春 高橋 和恵 様

山野第二 西村 優起 様

山野第二 藤原 春代 様

鴨生第一 柳迫 里美 様

平第二 手柴加代子 様

飯田 陶山 浩美 様

下白井東 田中 雅子 様

宮吉 匿 名 様

飯塚市 小野 聡子 様

飯塚市 内藤 寿枝 様

飯塚市 廣瀬 陽子 様

〔アルミ缶〕

漆生本村 松熊 彩香 様

漆生本村 松熊 涼太 様

漆生南部 西岡 聖 様

〔リングプル〕

下白井東 匿 名 様

熊本 中島 政美 様

百々谷 吉元 悦子 様

中央 明石 睦則 様

下牛隈 畠中 鈴香 様

漆生本村 匿 名 様

辻中籠 中園 愛椛 様

鴨生町 福澤 和代 様

下白井西 小川 陽生 様

下白井西 小川 暁生 様

熊ヶ畑第二 山本ヨシ子 様

木城 森本 勝美 様

中央 明石 睦則 様

大橋 姉川 亮太 様

長野 松藤 順子 様

石ヶ崎 國武美千代 様

古河 甲斐 良子 様

大隈 匿 名 様

下益 匿 名 様

嘉穂才田 匿 名 様

西尾谷えがお組

鎌田病院

〔王切手〕

鴨生町 福澤 和代 様

蛭子 武田 悦子 様

石ヶ崎 渡邊美千代 様

教育ナビゲーション(株)

(有)山田電気

嘉麻市保護課

〔使用済みテレカ〕

鴨生町 福澤 和代 様

あなたの会費が、社協の  
地域活動を支えています

会員として、次の方々にご  
加入いただきました。

(敬称を省略させていただきます)

11月1日～11月30日受付分

〔東岩崎〕松本寿弘、松尾トシ  
子(二口)、野見山春喜

〔鴨生第一〕明石英夫、添田文  
彰、佐藤美智子(二口)、笹栗  
生馬、中村由美、平田洋子、安  
元和義、湯谷僖丹(三口)、堀初  
伊東重子(二口)、林昭子、林  
正文、山下晃、山下勝子、堀利  
彦、月俣昇、添田ナミエ(二口)、  
小井手久美子(二口)、藤原美  
知恵、藤原袈裟秀、細木庄三  
郎(二口)、手島和宏、高橋政江、  
嶋田美佐子、川原幸子、国岡登、  
手島紫折、中村恒行、太田テ  
ル子(二口)、粕井八重子、山元  
淳子、三角康仁、多田ノリ子、  
林米子、山本祝、熊谷百合子(二  
口)、岩佐登美男、川上祐正、安  
部愛子、野見山照男、井手恒子、  
河野敏、渡辺勝美、野見山佳昌、  
野寄正弘(三口)、川端吉鹿(二  
口)、おかもと美容室、(有)田  
村環境開発工業(二口)、すえ  
みつ花店、稲築愛恵医院(十口)



- 平野小児：内科医院(三〇)
- 〈新山野〉権代マサ子
- 〈飯田〉高嶋真弓
- 〈熊ヶ畑第二〉河津かをる、渡部豊子、赤崎恵美子、道手フジ子、大田桂子、大田守
- 〈尾浦第一〉吉丸モモエ
- 〈尾浦第二〉吉丸慎也、吉丸公隆
- 〈木城〉大津雅郁、松尾明江、樋口えり子、竹中ミツ子、坂口豊子、中田盛樹、松岡孝司
- 〈ゆうひが丘〉梶嶋周介
- 〈中山田下〉前田幸利
- 〈大橋〉手塚隼
- 〈嘉麻市嘉穂地区民生委員児童委員協議会〉
- 藤原美恵子、齊藤トミ子、伊藤幸雄、伊藤美代子、原田富子、中島暁子、中村笑子、武田貴久子、岩崎洋子、樺ひろ子、川原久美子、中原光江、川上修子、川原田美好、石川穎子、松隈ミサコ、嶋田千鶴子、秋山寛江、森謙策、羽井泰彦、花田真也、坂口小夜子、江藤伸、江藤芳雄、畑貴美江、江藤蓉子、大里盛人
- 〈貞月〉武田憲一、武田亮一、森田富代子
- 〈下益〉真次美恵子
- 〈上西郷〉伊藤健一
- 〈中益〉山根房子

義援金をお寄せいただき、ありがとうございます

東日本大震災の復興のために、義援金をお寄せいただいています。

誠にありがとうございます。  
(11月11日〜12月10日受付分)

第三回中庭サロン

参加者一同様

スイミングプラザなつき

利用者一同様

西照寺門信徒・仏教婦人会様

匿名様

※順不同で掲載しております。

※11月30日までに受け付けた義援金につきましては、中央共同募金会に送金いたしました。

# 2月の総合相談

法律相談は予約が必要ですので、お早めにお申し込みください。

## 法律相談

と き: 2月2日(木) 13:00~16:00  
と ころ: 山田ふれあいハウス

と き: 2月16日(木) 13:00~16:00  
と ころ: 稲築住民センター

## 心配ごと相談

と き: 2月8日(水) 13:00~15:00  
と ころ: 稲築住民センター

と き: 2月22日(水) 13:00~15:00  
と ころ: 稲築住民センター

嘉麻市社会福祉協議会 ☎0948-42-0751

### 嘉麻市社会福祉協議会指定 葬祭場紹介

## セレモニーホールおおつか

嘉麻市下山田9-1 ☎(0948)52-1212

葬儀申込み時に、「嘉麻市社会福祉協議会の指定でお願いします」とお伝えください。葬儀にかかる費用の一部について割引を受けることができます。



やさしさに満ちた空間で、細やかな心配りのもとにサービスを提供します。  
事前相談も受けていますので、気軽にご相談ください。スタッフが心を込めて対応いたします。

嘉麻市社会福祉協議会指定葬祭場は、セレモニーホールおおつかを含め、市内に8カ所あります。

- かほ葬祭 あじさい会館……………☎62-5566
- 善光会館 稲築会場……………☎83-5000
- おかむら葬祭岡村会館……………☎42-4420
- 飛鳥会館 南斎場……………☎42-4241
- きど葬祭やまさ碓井斎場……………☎62-4499
- ひさつね会館……………☎52-0758
- いすや会館……………☎57-4444



平嶋さん 中嶋さん 曾我部さん

故郷ごころ 「馬古塀音頭」は、故郷の心の歌

私は、旧碓井町西郷で生を受けました。先だつて碓井中学校第40回卒業学年同窓会が開催されました。昭和25年生まれですから、まだまだ炭鉱が盛んな時代だったと記憶しています。

50歳の頃(10年前になります)「還暦を迎えたら、又逢いましょう!!」と合言葉を交わし、お別れした同窓生も、あれから10年……髪も薄くなり、白髪まじりに、またしわも増え、顔を見ただけですぐに思い出せない人、全く予想だにしない人等々さまざまでした。先生方も同様でした。そしてすでにこの世をさよならされた方もおられたのですが、大変残念なことでした。私達三年三組担任の野見山幸二先生のクラスでは、毎年、クラス会を行い、お互いに元気で暮らしていることの確認を喜び合い、楽しい語らいに花が咲いています。10年ぶりの同窓会は、誠に思い出深いものになりました。

今回特に感動したお話があります。私たちクラスの中に、3月11日東日本大震災に見舞われた高橋由紀夫さんが居られたことでした。幹事の砂田豊記さんは、一方通行でいいからこの案内状が届けられることを祈りながらポストに投函したそうです。幸いに高橋さん一家は津波に飲み込まれることはなかったそうです。「あと1km津波が上がつてきていたら、家族も家も全て流されていたと思う。」と話されていたのがとても印象的でした。東京に出張中で、一週間かかって自宅に戻ったそうです。家族に再会できたことを心の底から喜んでおられました。その彼が、昔話をして下さった中に、「坂口さん、あなたが昔、私は歌手になりたい」と何かの文集に書いていたことを僕は覚えてるよ。」と……私は彼に何度も問い返し、「それ本当?」彼は「ほんとよ、僕は覚えてるもん。そんなあなたが今ほんとに歌手になつていたことを知った時、僕はびっくりしたよ!!!」と。何ということでしょう、この小さい頃の夢が現実となっていることに只々びっくりするばかりでした。私は還暦を迎えた頃から何かしら故郷が恋しくなりました。年のせいでしょうか?機会があれば、故郷へ何かご恩を返したい”何か形になるものを!!

山田市、稲築町、嘉穂町、碓井町の一市三町が合併し、嘉麻市が生まれ、新しく市制が始まりました。そんな中嘉麻市よりご依頼をいただき、「馬古塀音頭」がリリースされました。昨年はこの曲に踊りを付けていただき、嘉麻市ふれあいまつりでは、大いににぎわいました。風光明媚な嘉麻市に生を受け、61年を過ぎた今を振り返って夢を語り、思い続けてきたことを形となって残せることが出来ました。これからは、大いに故郷のお役に立てますように、努力精進させていただきます。



福岡市早良区在住  
坂口 純子さん(61歳)  
西郷出身

会員加入のお願い

嘉麻市社会福祉協議会では、市民のみなさんとともに福祉のまちづくりを推進していくため、会員を募集しています。年間を通じて受け付けていますので、ぜひご加入ください。  
今回は、みなさんから寄せられた会費で実施している「ひきこもり家族への支援事業」です。

近年、社会問題となっているひきこもりですが、長期化し、そこから抜け出せない苦しみは、本人だけでなく、ご家族も抱えています。  
昨年の7月、初めての試みとして、ひきこもり経験のある方を講師に迎え、勉強会を開催しました。参加された家族の方から、「勉強会に参加し、社会復帰できるよう、子どもの気持ちと向き合う元気が出ました。」という感想がありました。それぞれ抱えている悩みや課題は深く切実ですが、その解決に向けた取り組みをこれからご家族の方と一緒に考えていきます。

■会員の種別と金額 一般会員 1口 1,000円/年額 法人・団体会員 1口 1,000円/年額  
お問い合わせ先 社会福祉法人 嘉麻市社会福祉協議会 電話 0948-42-0751



明治から昭和初期にかけて、坑内外での石炭の運搬作業の大部分は馬が担っていました。  
大きな炭鉱では一度坑内へと下がると、そこで働き続けるため、2年程度で一生を終える馬も少なくありませんでした。  
しかし、坑内から戻ってきた馬には、専用の風呂が準備されている炭鉱もあるなど、いたわり、労をねぎらう気持ちも決して忘れてはなかったそうで、宮地にある町制40周年記念公園の一角には、炭鉱で一生を終えた馬を弔う馬頭観音が祭られています。  
これは、坑外の運搬用として働いていた馬の死を悲しんだ男性が自宅に建立したものを移設したと言われています。  
機械化が進むにつれて、馬が運搬作業を担うことはなくなりましたが、この馬頭観音には、その役割を全うした馬への敬意や感謝の気持ちが込められています。

炭鉱時代の懐かしい写真や思い出などを募集しています。嘉麻市社会福祉協議会までご連絡いただければ幸いです。(TEL 0948-42-0751)

